

七
五
三
詣
祝
り



発 行 所
〒793-8555
愛媛県西条市西田甲797番地
石鎚神社・石鎚本教
電話 (0897) 55-4044

11・12月号



『文学の杜・恋(鯉)の池』

道

秋の御大祭が斎行されました。神様のお祭りであります。ご参拝には広く、自宅検温とマスク着用をお願いしました。ご参列の皆さま、ご自宅より遙拝の皆さま、全国から例年の秋の御大祭と変わらぬ、多大なる崇敬の誠心をお寄せくださいました。

石鎚大神様、そして全国信徒の皆さまに、謹んで深く御礼感謝を申し上げます。

改めてご報告致します。

秋季例大祭は厳粛に斎行、

併、疫病鎮静化の祈り、

併、臨時大祓式を厳かに斎行。

神恩感謝と皇室の弥栄、日本の

安泰と信徒の皆さまのお幸

せを懸命にお祈り致しました。

結びには特殊神事であります、

「御神像拝戴」を御奉仕させ

て戴きました。御神威を戴き、

真に感謝であります。

石鎚神社の境内は、少し

つ少しづつ、日常に戻って

おります。明けない夜は無く、

やまない雨は無い。そう信じて

おります。

武智

十月五日 石鎚本教秋季例大祭併せ疫病鎮静祈願祭 ・臨時大祓式厳肅裡に斎行

去る十月五日(月) 秋日和の爽やかな晴天の中、石鎚神社口之宮本社御本殿におきまして石鎚本教秋季例大祭が厳肅裡に斎行されました。



今年の秋季例大祭は新型コロナウイルス流行の為、三密を回避し、皆さまの健康と安全を最大限に確保する為、団体様の御参拝をご代表二名様内にお願ひし、本殿前にて検温・マスクの着用・手指の消毒、胡床一脚に二名ずつの着席をお願いする中での祭典でした。

神賑行事、神輿渡御、御旅所祭、花神輿、樽神輿、稚児行列、餅投げ、演芸奉納、お茶席、直

会、弁当、煙火などは休止し、御祭儀を厳修することを第一義とし、コロナ禍の一日も早い鎮静化と国家安泰、世界平和、すべての命の幸福を祈り、日々のご神恩、五穀豊穡に感謝を申し上げます。



当日は、全国各地から約百名の石鎚信徒の皆様のご参列をいただき、午前十時より祭典を斎行。開式太鼓の後、御扉を開き申し上げ、神御衣の献上撤下を奉り、神御衣が

広島県 広島西教会
大分県 尺間嶽教会
香川県 妙伝遙拝所
に下付されました。



また、神御衣は

大阪府茨木市 矢野 棟子様
(三口)

新居浜市 大西 彌太郎元老
の方々に奉納頂きました。



本教幣を奉り、武智宮司・管長が秋季例大祭を言祝ぐ祝詞を奏上した後、中西幸男筆頭常務総代・本教理事により総代祈願詞

が奏上されました。

次に感染症の流行の一日も早い鎮静化を願ひ大祓詞を武智宮司・管長の先導により祭員、参列者一同にて斉唱、続いて巫女が浦安の舞を奉納し御神霊を和め奉り、玉串を奉り拝礼し、今日の日を御祝ひ申し上げ報恩感謝の誠を捧げ厳肅に祭典を終了致しました。





臨時大祓式を斎行

例大祭に続き、臨時大祓式を御本殿前にて斎行致しました。事前に全国各地の教会、遥拝所、講社、崇敬社、参拝者の皆様より約二千体の人形（ヒトガタ）をお預かりし御神前にてお名前を奉読。
ご参列いただいた方にも人形切麻をお頒ちしお祓いしていただきました。

宮司以下祭員一同、十亀権宮司の先導のもと大祓詞を斉唱の後、浄火で祓物、人形を焚き上げ臨時大祓式を終了致しました。



御神像拝戴神事を斎行

臨時大祓式の後、御本殿にて二月三日の節分祭以来となります御神像拝戴神事を斎行致しました。

御神像拝戴神事を受けられた方、お初穂を献納された方には疫病災除守を贈呈致しました。

秋季例大祭の規模を縮小致しましたが、斎行出来ました事を厚く御礼申し上げ、新型コロナウイルスの一日も早い終息を祈念し信徒の皆様は今後益々のご健勝とご多幸をお祈りしご報告と致します。

また、次の春の御大祭には、例年にも増して盛大なる御大祭がご奉仕出来まよう準備してまいります。



出仕 岡内 記
(御芳名は順不同、敬称略)

令和二年 十月六日 祖霊殿 秋季例大祭・合祀祭斎行

境内にある祖霊殿。石鎚山開山の祖・役小角をはじめ社司・宮司、霊峰石鎚の為に力添えを戴きました先達・教師・特別崇敬者にて帰天されました方々をお祀りしており、毎年四月・十月の六日、午前十時より例大祭並びに合祀祭を斎行しています。

当日は秋日和のもと、関係御遺族様・神社役員のご参列を戴き斎行されました。

合祀されました御霊の在りし日の面影を偲び、思い出の数々を顧みる中に、凜としたお姿、また皆を導く大きな背中、優しいお顔を思い出しながら御霊安かれと祈念致しました。先達・教師の皆様が、築かれられた篤き志を、また優しき御心を継がれ、よりよき信徒となられる事をお願い致します。

この度合祀されました新祭神をご紹介申し上げますと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

御案内

※今般合祀・またすでに合祀しています御遺族様には該当の命日月(毎月十五日、月次祭終了後・案内は月を先取りしています)に御案内差し上げています。引越し等で住所変更あります方はご一報願います。

※祖霊殿春・秋例大祭のご案内につきましては新祭神(合祀該当者)と過去三年以内に合祀されました御遺族の方へ案内を差し上げております。以外の御遺族様には特別にご案内をしておりますが、是非とも御参列戴き、御霊慰めの祭典を共に御奉仕したいと思っております。

春秋大祭・命日祭への数多くの御参列をお待ちしております。

●先達会符の名義変更などお済みでないご遺族様、またご不明な点等ございましたら遠慮無く神社までご連絡下さい。

祖霊殿合祀祭神名

元老大顧問 大教正	最高功労章 金劬	大監長	築地 通代	刀自命
河根 秀吉	大人命	大会長	曾我 賢治	大人命
元老大顧問 大講義	最高功労章 金劬	副大会長	栗田 光枝	刀自命
戸田 廣藏	大人命	取締役	田内 和久	大人命
元老大顧問 神社棟梁	有功神鏡劬	副取締役	富岡 純一	大人命
曾我 藤夫	大人命	特別崇敬者	松本 民子	刀自命
元老大顧問・中教正	渡邊 春生	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命
元老大顧問・少講義	打道 スミコ	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命
元老大顧問 榎村 定和	大人命	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命
元老大顧問 秦 時枝	刀自命	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命
元老・権中講義	矢引 教夫	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命
元老 濱小路 貞三	大人命	特別崇敬者	明智 津由子	刀自命



令和二年九月十五日 長寿祭斎行

朝夕に秋の訪れを感じる九月十五日午前十時斎行の月次祭に併せ、数え年八十歳を迎えられた神社先達・本教教師・敬神婦人会の皆様を祝う長寿祭が斎行されました。

当日は十一名の該当があり、感謝状・ハンテン・敬神婦人会より風呂敷とバツグが贈られました。

八十歳・傘寿を迎えられた皆様方には、石鎚信仰をする中で多くのお陰と喜びがあったと思います。今後大神様のお導きを戴かれ、ご健康でご多幸でありますことをお祈り申し上げます。お名前をご紹介します。報告とさせていただきます。

長寿祭御芳名(敬称略)

名誉部長

牧野 英教

副監長

田代 達也

大会長

藤井 信
武智 保則

副大会長

原田 真琴

副大取締役

尾越 誠

副取締役

住吉 博人

敬神婦人会

大分石鎚支部

住吉 和子
日野 ミサ子

足摺岬支部

山下 千恵子
坂上 光子



組合長代行 辞令発令

【名称】西条周桑崇敬組合

【組合長代行 氏名】

菅 忠昭 神鏡笏

元老大顧問



神社総代・本教評議員

併せ辞令発令

令和二年八月四日に前組合長の曾我藤夫大人命が急逝なされ、不在となっておりました西条周桑崇敬組合長ですが、臨時役員会を経て、組合長代行として就任されることとなりました。

菅組合長代行は長

年、西条周桑崇敬組合の副組合長として、組合長を補佐されておりました。毎朝欠かさずことなく本社へ参拝されており、御山開き大祭期間中の頂上登拝をはじめ、頂上社開閉門祭への参列、三十六王子社巡拝行の参加など、毎年神社行事へ足繁く参加され、石鎚信仰の志篤き方です。

任期は前組合長の残任期間となりますが、次期組合長へと歴代組合長の篤い志を引き継ぐ為に組合長代行への就任になります。

以上、ご紹介と御報告とさせていただきます。

辞令発令日

令和二年十一月一日

任期

令和三年十一月三十日迄

記 権禰宜 勝本

秋季例大祭お初穂奉納者

五万円以上ご奉納
いただきました皆様

《本社》

◎五拾五万円以上

福岡神和教会

佐伯 良子

◎参拾万円以上

大阪教会 湊 喜美子

◎貳拾万円以上

大分石鎚教会

江藤 秀人

導不動院遙拝所

岩崎 光照

◎壹拾五万円以上

香春教会 川津 守秀

中臣 齋

吉見教会 加藤 法泰

睦美教会 田窪 一善

◎壹拾万円以上

勝山遙拝所

白石 順子

和食教会 安岡桂一郎

吉田教会 越智 汀祐

東雲講社 黒田 明子

葉山教会 岡村 信一

霊威教会 中西 幸男

株式会社浦松建設

◎五万円以上

大石 征忠

琴平教会 黒瀬 貴久

穂波教会 越智 節子

梶原 眞昭

十亀 興美

赤坂教会 木村 稔

讃岐神大遙拝所

石鎚登山ロープウェイ(株)

大高 久呼

伊藤 和豊

松浦 節子

愛知遙拝所

浦松 敬子 澁谷恵美子

肥国合神遙拝所

日高 智美

(順不同・敬称略)

また、五千円以上のお初穂奉納者につきましては、**本社手水舎前**に掲載させていただきます。ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

愛媛県
石鎚神社南予崇敬組合
令和元年度
組合定例総会開催

組合長

山内康治 元老



日時 九月二十日(日)

総会 午前十時

場所 宇和教会

開催支部 西予支部

本社出向者

武智宮司

大岡権禰宜

吉田常務総代

沖野常務総代

例年であれば、三月に執り行われていた組合定例総会は、新型コロナウイルス感染拡大により延期しておりますが、各種承認事項等が滞っているため九月二十日(日)に本社と組合役員の最小人数で開催されました。



当日は、爽やかな秋晴れの中、一〇名の組合役員と本社とが参加し、組合定例総会が執り行われ、伊予市伊予郡遙拝所水口所長を議長として組合内の事業、収支の報告や、令和二年度の事業計画や予算書を審議し承認されました。

次回は、本来コロナがなければ予定してました西宇和支部での開催となっております。

今後も南予崇敬組合山内組合長を扇の要として役員が一つに纏まり、組合管内の活性化と信徒の皆様がご多幸でご健康でありますことお祈りしてご報告いたします。

権禰宜 大岡 記

石鎚本教 教会聯合会總會 土小屋遙拝殿 奉祝奉賛会理事會 書面會議 報告

例年十月四日に開催しておりました標記會議はコロナ禍の為、書面會議とさせて頂きました。

該当の皆さまに書面をご送付申し上げ、ご返信を頂戴し、過半数以上の賛成を頂きました。

全議案・報告事項につきまして、承認頂きました事、ご報告致します。

教会聯合会は三十六王子社の巡拝行を中心に活動しています。皆さまも巡拝行へのご参加また、「納め札」奉納へのご協力をお願い致します。

記 権宮司 十亀

教会役員就任報告

記

【鎮座地】 大分県大分市

【教会名】 大分石鎚教会

【就任責任役員氏名】

日野 英二 取締

八重樫健二 副大取締

【監査】

幸 宗重 副取締

※右任期は、それぞれ前役員の残任期間。

※令和二年九月五日付

管長辞令発令。

以上

【鎮座地】 愛媛県上浮穴郡

【教会名】 上浮穴郡教会

【就任責任役員氏名】

阪本 広幸 取締

八塚 幸三 副取締

兵頭 容子 大取締

※右任期は、それぞれ

前役員の残任期間。

※令和二年九月五日付

管長辞令発令。

以上

訃 報

大分県 大分遙拝所 所長

先達 元老大顧問

教師 中講義

森 一友 大人命

令和二年九月二十五日 帰天



大分県大分市に鎮座致します大分遙拝所にて長年に亘り石鎚信仰の道を広め、多くの信徒を導いて頂きました森一友元老大顧問が七十四歳の天寿を全うされました。

コロナ禍の為、ご家族様による葬儀告別式となった為、本社より御霊前・生花・弔電をお供えし、久遠のお別れを申し上げます。森一友大人命は代々、大

分遙拝所の神事を司る森家に生まれ、昭和五十一年に新会符を受けられ、平成十二年に元老大顧問拝受。兄であり、先代の所長・森善嗣大人命と共に遙拝所の発展に尽力。しかし、森善嗣大人命の急逝により、平成十七年に遙拝所長に就任。爾来、役員総代と協力し、遙拝所の祭儀厳修に務められてきました。所長として約十五年に渡るご功績に心から感謝申し上げます。これからは高天原より神社本教・大分遙拝所の歩む道を見守って頂きたい思います。

森一友大人命の御霊安かれとお祈り申し上げ、ご報告と致します。

御遺族連絡先

八七〇一〇一三四

大分県大分市大字猪野

一六〇八一三三〇五

ご息女 佐藤 一恵

〇九七一五二三一五七六〇

記 権宮司 十亀

石鎚神社 中宮 土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年奉祝 改修工事ご奉賛のお願い

土小屋遙拝殿は、長年の風雨雪により、御屋根銅板と社殿木部の痛みが進み、二十年来の雨漏りも一段と激しくなり、重ねてきた補修も、もはや限界となりました。

令和三年の土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年の記念すべき奉祝年に向かい、施工を進めています。どうかご理解とご協力をお願い申し上げます。

組合・教会・遙拝所・講社の方々は所属の長の方へ。所属のない方は、本社へ直接お声がけくださりますと幸いです。

奉祝奉賛会 役員一同

土小屋遙拝殿 御鎮座五十周年の歴史

- ・昭和四十五年 石鎚スカイライン開通
- ・昭和四十六年 土小屋遙拝殿へ御神像遷座
同 土小屋遙拝殿
新築竣工奉告祭斎行
- ・昭和六十二年 土小屋遙拝殿
改築工事奉賛会発足
- ・平成元年 土小屋遙拝殿
改築竣工奉告祭斎行
- ・令和三年 土小屋遙拝殿御鎮座五十周年

銅板御屋根の葺き替え

現在の御屋根は三十年来の風雨雪により、傷みが激しく雨漏りをしています。このままでは御社殿自体の損傷が進むと考えられます。

新たに銅板にて御屋根を葺き替え、石鎚大神様が御鎮座されるにふさわしい御社殿になる様、計画致しました。

木部外壁部の張替防水対策工事

御本殿外壁の木部は、長年の風雨雪や直射日光により木が割れ、横からの漏水が激しくなりました。

石鎚大神様の御鎮座される御社殿としてふさわしく、木部外壁の張替工事、防水対策工事も計画致しました。

周辺整備

御本殿のコンクリートの外回廊も前回の防水工事より年数を経て機能が低下してきました。

正面階段中央のモミの木が成長し、石畳が浮き上がり参拝者が躓く事も予想されます。

これからの維持管理の為、外回廊の防水工事、石畳の一部改修また殿内の畳の取り替え等を計画致しました。



10月2日の様子



土小屋遙拝殿



10月2日の様子

ご奉賛頂きました皆様へは、下記の対応をさせていただきます。

奉 賛 金 額	ご芳名	銅板記名	御神札	記念品	感謝状	掲 額	ご案内
2,000円未満	○						
2,000円以上	○	○					
1万円以上	○	○	○				
5万円以上	○	○	○	○			
10万円以上	○	○	○	○	○	○	○
20万円以上	○	○	○	○	○	○	○
30万円以上	○	○	○	○	○	○	○
50万円以上	○	○	○	○	○	○	○
100万円以上	○	○	○	○	○	○	○

- ◎ご芳名 全てのご奉賛者のご芳名を、土小屋遙拝殿に永久保存
◎銅板記名 銅板へお名前を記名
※銅板記名対応は、御屋根葺き替え完成直前までとさせていただきます。
※下記は、工事完成後に対応させていただきます
◎御神札 本奉賛会にて特別に奉製された御神札
◎記念品 本奉賛会、記念品
◎感謝状 本奉賛会、感謝状
◎掲額 土小屋遙拝殿内に、ご芳名を掲額
◎ご案内 奉祝大祭のご案内
◎銅板奉納 ※1口・2,000円～。
・本社、土小屋遙拝殿社頭にて
・お名前の記入は1名とさせていただきます。
・受付は、お世話人様を通じて。

総 合 計	奉 祝 費	改修工事費
	一、奉祝大祭 奉祝式典 殿内掲額	①銅板御屋根の葺き替え ②木材外壁部の張り替え・ 防水対策工事 ③周辺整備
	事務費 予備費	合計
八五、〇〇〇、〇〇〇円	一〇、〇〇〇、〇〇〇円	五二、〇〇〇、〇〇〇円
		一八、〇〇〇、〇〇〇円
		五、〇〇〇、〇〇〇円
		七五、〇〇〇、〇〇〇円

★星祭り祈願のぐい案内★

令和二年十二月二十一日(冬至)

星祭祈願始め祭 午後四時より

令和三年二月二日(節分の日)

星祭祈願納め祭 午前十一時より

立春の前日が節分の日です。
令和三年は百二十四年ぶりに
二月二日となります。

※節分は年四回あり、
立春・立夏・立秋・立冬の前日です。

星祭りとは、年の変わり目に各人の持つ「生まれ星」を祭り、悪い年は災難を免れるように、良い年は一層良くなるようにと一年間の幸福と除災の祈願を石鎚大神の御神徳をいただいて、本年以上に幸多き年となりますことを祈願するものであります。

祈願札に、ご氏名を記入調整し、冬至の日の夕刻より節分の日まで、神職が朝夕に清祓・ご祈願いたします。

満願の日である節分の日には、本社にて古神札神納浄火祭に次いで節分祭・星祭祈願納め祭が斎行されます。たくさんの方々のお申し込みと祭典の参列を心よりお待ちしております。

星祭祈願申し込み要項

※お申し込みは、所属組合長・教会長・遥拝所長を始め、先達教師の各位並びにお世話これまでご奉仕の各位を通じてお申し込みください。心当たりが無い方は、本社星祭り係までご連絡ください。

※初穂料

一件、三百円
外、五百円・千円
二千円・三千円以上

等初穂料
それぞれの初穂料に応じた特別の神札を奉製し祈願いたします。

※祈願札は、節分の後にお世話人様に発送し、皆様方にはお世話人様よりお受け取りいただきます。

お願い

お申し込み各位には、楷書にて文字をはつきり丁寧に記入ください。これを以て神札に記入しますので、宜しく願います。

また本年も帳面表紙に「お世話人補佐」の欄を設けております。これにはお世話人のお手伝いをしていただいてお祈りの方の氏名・連絡先をご記入ください。これは、お名前など記入不足があった場合、確認等を取らせていただくためにお伺いしています。なにとぞご協力お願いします。

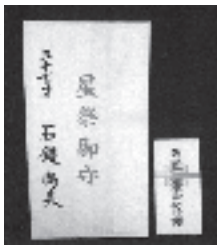
また三千円未満でお申し込み頂きました方には、送料百円を別途お供え頂いております。

星祭特別五号守 五百円以上



6.5cm×3cm

星祭特別二号守・六号守 二千円以上



(二号守) 13.5cm×7.5cm

星祭祈願特別木札・六号守 五千円以上



(木札)高さ37cm

星祭特別六号守 三百円以上



6cm×3cm

星祭特別三号守・六号守 千円以上



(三号守) 9.5cm×6cm

星祭特別一号守・六号守 三千円以上



(一号守) 16cm×9cm

令和三年各人数・生年・干支・九星・納音早見表

〔注意〕 各人の満年齢は、左記の数え年から、各人本人の誕生日以前には二歳、誕生日以降には一歳を引れば得られるアラビア数字は、ことしの誕生日以降の満年齢である。子・旅・申の年は閏年となる。

[illegible]

年末年始 祭典・行事 案内

『本 社』

『中宮成就社』

【十二月】

■一日(午前十時より)

月次祭 併せ 新穀感謝祭

師走入りの月次祭に併せ、この年の新穀をご神前にお供えし、稔りに感謝申し上げる祭典。

■十三日

正月事始め

すす払い・松迎え

■十五日(午前十時より)

月次祭・命日祭

令和二年最後の月次祭。また祖霊殿にて当月の命日祭を執り行います。

■二十一日(午後四時より)

星祭祈願始め祭

冬至であるこの日より、明年節分まで朝夕に祈願を行います。詳しくは十ページをご覧ください。

■三十一日(午後五時)

大 祓 式

一年間、知らない間に犯した罪穢を祓い清める祭典。清々しい気持ちで新年に臨みましょう。

年 越 祭

(午後十一時四十五分)

除夜は年神様を迎えるために、心身を清め、一晩中起きているのが年越しの習い。一年間の感謝と来る年の幸せを祈りましょう。

【正月】

■元日(午前零時より)

元 旦 祭

一年の始まりです。初詣を行い、今年一年の無事と平安を神様に手を合わせましょう。

引き続きの神事

御神像拝戴神事

石鎚神社で行う全国唯一の特
殊神事。

※祭典の後

「招福かゆ」のお振る舞い

招福獅子舞

(西田獅子舞保存会)

縁起行事のご奉納

ご本殿にて

新春特別祈祷

境内にて

招福縁起物の頒布

石鎚神社青年部を中心にご奉仕いただく若人等がご本殿授与所にてお待ち致しております。

正月元日(午前五時より)

元 旦 祭

一年の始まりを成就社にて。雪化粧をまとった霊峰石鎚山に初日の出を見て、いのちの輝きを感じましょう。

※祭儀の後

御神像拝戴神事

新春特別祈願のご奉仕

新春招福縁起物頒布

※例年通り成就社初詣参拝者に石鎚神社より、先着五〇〇名の皆様に参拝記念品を贈呈します。

※コロナ禍の影響で、予定を変更する場合もあります。



【 せとうちバス 】 【 石鎚登山ロープウェイ 】

伊予西条駅⇄西之川

運行時刻表

※2019/10/1 現在

路線バス：せとうちバス

西条駅(発)	ロープウェイ前着	ロープウェイ前発	西条駅(着)
7:47	8:41	◎6:56	◎7:50
10:27	11:21	9:12	10:06
13:37	14:31	12:02	12:56
16:23	17:17	15:17	16:11
		17:23	18:17

◎日曜日、祝日運休

※停留所多数のため割愛

せとうちバス

周桑営業所 TEL(0898)72-2211
本 社 TEL(0898)23-3450

年末・年始の運行

12月31日(休) 午前8時40分～午後5時
元 日(金) 午前4時～午後5時
2 日(土) 午前8時40分～午後5時
3 日(日) 午前8時40分～午後5時
4 日(月) 午前8時40分～午後5時
(定期便20分毎 臨時便10分毎)

詳しくは各社へお問い合わせ下さい

ロープウェイ料金

大 人 2,000円
小 人 1,000円
30名以上 大人1,800円 小人900円
100名以上 大人1,600円 小人800円

一年中登山できる唯一の交通機関

石鎚登山ロープウェイ

西条市西之川 TEL 0897-59-0331
ロープ運行テレホンサービス 0897-59-0101

石鎚神社では、新春特別祈禱を、元旦より三日間、斎行致します。

私達は日頃より、天地自然の恵みの中で生かして戴いており、より豊かな意義のある生活を送っています。その中でもすれば、健康を害し、心の調和が乱れ、人間関係が円滑に行われず、日常生活に支障を生じる場合があります。

新しく年を迎えるに当たり災厄からのがれ、家内仲睦まじく健康に、諸願成就の御守護を願う特別祈禱を、石鎚崇敬者の方々に御案内申し上げます。

尚、初穂料は左記の通りです。

特別祈禱初穂料

大木札	壹万円以上
小木札	五千円以上
舟中札	五千円以上

申込先

〒七九三ー八五五五
愛媛県西条市西田甲七九七
石鎚神社 新春特別祈禱係

TEL ○八九七ー五五ー四〇四四
FAX 五五ー七二四二

下記申込用紙を御利用下さい。

石鎚神社
新春特別祈禱の御案内

正月一日～三日まで連日
申込みの方々を御祈禱！

三日間、本殿で御祈禱後、
新春特別祈禱神札を、送付致します。

＜キリトリ線＞

石鎚神社新春祈禱申込書

令和 年 月 日

祈願内容 <table><tr><td>○家内安全</td><td>○厄除延命</td><td>○当病平癒</td></tr><tr><td>○身体健康</td><td>○海上安全</td><td>○職場安全</td></tr><tr><td>○試験合格</td><td>○商業繁栄</td><td>○学業成就</td></tr><tr><td>○良縁成就</td><td>○交通安全</td><td>○心願成就</td></tr></table>	○家内安全	○厄除延命	○当病平癒	○身体健康	○海上安全	○職場安全	○試験合格	○商業繁栄	○学業成就	○良縁成就	○交通安全	○心願成就	祈願一件につき下記を参照に祈禱木札の番号を記入下さい。お札の大きさは15ページ参照下さい。 舟中札…① 小木札…② 大木札…③ 5,000円以上…①、② 10,000円以上…①、②、③
○家内安全	○厄除延命	○当病平癒											
○身体健康	○海上安全	○職場安全											
○試験合格	○商業繁栄	○学業成就											
○良縁成就	○交通安全	○心願成就											

発送先氏名	住所
-------	----

〒 番号 No.

祈 禱 者 名 簿

初穂料合計一金 円也

(フリガナ) 氏 名	願意	初穂料	円	木札 番号
生年月日 大平昭令 年 月 日	住所 〒			
(フリガナ) 氏 名	願意	初穂料	円	木札 番号
生年月日 大平昭令 年 月 日	住所 〒			

◎送金方法 ①郵便振替 ②現金書留

新春特別祈祷 木札 昨年より変更しております

例年、年の初めに一年の安泰・それぞれの願いを祈祷いたします新春特別祈祷、その祈祷木札の寸法・形状を、ご案内いたします。

祈祷初穂料

① 舟中札 5,000円 ~

② 小木札 5,000円 ~

③ 大木札 10,000円 ~

3種類の祈祷木札よりお選びください。

新春特別祈祷用木札

① 舟中札



24×7×0.7 (cm)

② 小木札



42×10×1.3 (cm)

③ 大木札



60×13×1.5 (cm)

九月お初穂奉納者

五万円以上ご奉納いただきました皆様

《本社》

令和二年九月

◎壹阡万円

某氏

(用途指定付)

◎貳拾万円以上

株式会社 大屋

相澤 美代子・秀幸

・文芳・和歌子

◎五万円以上

戸田 有治

(順不同・敬称略)

また、本社での五万円以上のお初穂奉納者につきましては、**本社本殿前掲示板**に掲載させていただきます。ご奉納心から篤くお礼申し上げます。

文責 権瀬宜 大岡

御奉納

十月五日の

石鎚本教秋季例大祭にて

『大幟旗』を新たに境内に

御奉納いただきました。

令和二年十月吉日

『大幟旗』御奉納者

高知県四万十市有岡

中村遙拝所

尾崎

元紀

真由

(敬称略)

御奉納誠にありがとうございました。



石鎚神社教化カレンダー謹製 (100部限定)



上下見開き A3サイズの大きさです。

※カレンダーは見本です。



表 紙 A4サイズ

社務所窓口、 ホームページ等にて受付。

お申込先：石鎚神社 担当：権禰宜 山崎

〒793-8555

愛媛県西条市西田 797

TEL 0897-55-4044

FAX 0897-55-7242

<http://ishi@ishizuchisan.jp/>



初穂料 ¥1,000 送料別途

送料の目安

1冊～4冊迄¥200、5冊～10冊迄¥300

～ ご案内 ～

カレンダーの各月の写真は、当社と深く御縁を頂いております写真愛好家の先生よりご提供を頂き、各月には『温故知新』と致しまして宮司管長を始め、石鎚敬神婦人会会長、先達の皆様方の神縁・人縁の言葉を掲載しております。日付には、旧暦と六曜を載せておりますのでご活用いただければ幸いです。数に限りがございます。ご利用の皆様はお早めにお声がけいただければ幸いです。

----- きりとり線 -----

教化カレンダーお申し込み用紙

金1,000円

合計

円(送料別)

氏 名		お 電 話	()
注文数	部	郵便番号	〒 -
		ご 住 所	

石鎚神社 縁起物招福セット

※干支の置物は丑になります。



以上五品セットとなります。

初穂料 ￥4,000円(送料着払い) 数量限定:100セットです。

※お正月前(12月中旬頃)に、ご自宅へお届け致します。

◎セットのご説明(五品) ①福箕 ②御神酒 ③干支置物 ④御塩 ⑤石鎚神社カレンダー

①福箕(ふくみ)(天狗のお面)(寸法:14cm×17cm)

凡そ1300年前、役行者(えんのぎょうじゃ)に開山され日本七霊山の一つ・霊峰石鎚山には、石鎚山法起坊(いしづちざんほうきぼう)という大変お徳の高い天狗様が居られ、その有難い御蔭(おかげ)をお面と箕(み)で現しております。新年の招福・招運に毎年新しくお飾り下さい。

②御神酒(寸法:19cm×7cm)

金粉入りのお目出度い御神酒(おみぎ)です。
一年の契機、好(よ)き時(とき)にお召し上がり下さい。

③干支の置物(寸法:9cm×14cm)

年毎、新しき干支を陶器の置物にて作成しております。
一年間の慶賀としてお飾り下さい。

④御塩(みしお・280g)お供え、お清め、お食事等にご利用下さい。

⑤石鎚神社教化カレンダー (上下見開きA3サイズ)

**社務所窓口、
ホームページ等にて受付。**

お申込先: 石鎚神社 担当: 権禰宜 山崎
〒793-8555
愛媛県西条市西田 797

TEL 0897-55-4044

FAX 0897-55-7242

<http://ishi@ishizuchisan.jp/>



----- きりとり線 -----

招福セットお申し込み用紙 金4,000円 合計 円(送料のみ着払いにてお送り致します。)

氏 名		お 電 話	()
注文個数	個	郵便番号	〒 -
		ご 住 所	

※招福セットと一緒に振込用紙をお送り致します。

◆ご案内◆

第七十二回 石鎚本教所属教師講習会

三月五日(金)～三月七日(日)

第七十二回を数えます石鎚本教所属教師講習会を令和三年三月五日から七日の日程にて開催致します。

本年は、第一部を実施致します。「先ずは、正坐が出来て足腰しつかりしている方を対象」。主たる講義内容は「基礎作法と神前奉仕の心得、更に実践」です。また内容は、その都度熟達度を鑑みて進めさせて頂きます。尚、希望されます方は、申し込み用紙の第一部の欄にお間違えなきよう記入してください。

各組合・教会・遙拝所所属の将来を担う教師志願の皆様、今以上の研鑽をとお考えの教師の皆様、志ある多数の皆様にご参加いただきますようご案内致します。

記

受講規定

一、先達であること

一、教会所属の方は教会長の承認・推薦、遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長の両名の承認・推薦、無所属の方は教区長の承認・推薦のある方

※(特別な事情がある場合は本社までお尋ねください)
一、襖(みぞぎ) 行に参加の事

(行衣は各自持参)

- 一、終了奉告祭に祭員として奉仕の事(見学不可)
一、期間中の遅刻・早退・中座は認めません

日程

◎集合 三月五日午前七時
(四日・七日の宿泊は無料)

◎駐車場

第一駐車場右手青い建物横へお願い致します。

◎受講料 三万円

(期間中の賄い等の費用)

◎持参品

筆記用具・白衣・襦袢・帯・白袴・白足袋・草履・笏・印鑑・教本(祭式大成・教師必携)・禊行用褌(男性)・禊行用行衣(女性用)・着替え・洗面用具・ねまき(白い物)

※尚、講習会前日の午後五時より当日の午後正午迄、京都の装束竹重さんが、会館二階にて装束の販売を致しております。ご利用の方はお尋ねください。

申し込み期限

◎二月二十日(厳守)

《教師志願について》

- ①先達資格を有する事
②講習受講者である事

③教会所属の方は教会長の承認・推薦、遙拝所所属の方は遙拝所長および教区長(崇敬組合長)両名の承認・推薦、無所属の方は教区長(崇敬組合長)承認・推薦のある方

- ④本社の要請に応じられる事
⑤住民票と本籍地発行の身分証明書を準備の事(初めての方)

《教師昇進について》

- ①講習会を受講の事
②星祭り・大麻のお世話について願書に必ず記入の事
③教会・遙拝所への協力・奉仕のある方
④本社の要請に応じられる方
⑤右、規定に該当し、規約に定める年功に該当承認・推薦のある方

《祈祷免状について》

◎本年の申し込み受付期限(一月二十五日)を過ぎていないため、現在受付致しております。

※教師資格・祈祷免状取得者の中に、教師義務金の滞納、星

祭り・大麻のお世話なき場合、規定年数を超えたと、教師資格・祈祷免状の取り消しと台帳削除を致します。以上

※新型コロナウイルスの影響により、内容変更となる場合もございます。ご理解の程宜しくお願い致します。

ご不明な点、お問い合わせは、本社・山崎までお尋ね下さい。



石鎚本教所屬教師講習会 祈祷免許の申請について

石鎚本教所屬教師講習会並びに祈祷免許申請の案内状は崇敬組合長・各教会・遙拝所宛に、十二月末発送。

【祈祷免許申請資格】

- ① 教師講習会五回以上受講、内、本社講習会を二回以上受講。
- ② 過去三年間、毎年神社大麻十体以上・星祭り祈願三十体以上の奉仕実績。
- ③ お山開き大祭に十名以上の先達奉仕のある者。
- ④ 教師階級は中講義以上。(中講義同時昇進申請可能)
- ⑤ 教会所屬の者は教会長の・遙拝所所屬の者は遙拝所長及び教区長の・無所屬の者は教区長の承認、推薦のある者。
- (特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせ下さい)
- ⑥ 将来、講社・遙拝所の組織結成に志せる者。

『祈祷免許申請申し込み期限』
令和三年 一月二十五日

『審査概要』

①『教師講習会開催迄の事前課題』(未提出者は失格)
※事前課題用の奉書紙はご自身でご準備下さい。

②『祭式審査』

③『面接』

☆事前課題の内容については、申請後に詳細を通知。
☆指定された各種課題・期限を始め、本社の指示に延滞の場合、申請資格を失います。
☆審査の流れは、事情により若干の変更の可能性有り。

以上

第 72 回本教所屬教師講習会 (令和三年)

		3 月 5 日 (金)	3 月 6 日 (土)	3 月 7 日 (日)
5-	集 合・受 付			
6-			禊 行	禊 行
7-			朝拝神事・記念撮影	朝拝神事 (御神像拝戴)
8-	開講奉告祭	清掃・朝食	清掃・朝食	清掃・朝食
9-	開 講 式	行事作法	講義・質疑応答 (豊友会)	講義・質疑応答 (豊友会)
10-	神社・本教の概要 十亀宗務局長			
11-	本教教師の心得 武智管長			
12-	作法講習 (基礎作法)	行事作法	行事作法	配列確認・配列・作法講習 (習 礼)
1-	昼 食			
2-	作法講習 (基礎作法とその解説)			
3-	行事作法	行事作法	行事作法	終了奉告祭 (全員奉仕)
4-				
5-	行事作法	夕 食	夕 食	閉 講 式
6-	夕 食	夕 食	夕 食	直 会 解 散
7-	行事作法	作法講習 (御神像拝戴)	所役発表	
8-	神道作法について	夕 拝	夕 拝	※都合によりプログラム 変更場合があります。
9-	夕 拝	入浴・就寝	入浴・就寝	
10-	入浴・就寝	入浴・就寝	入浴・就寝	
11-				

講師紹介

石鎚神社宮司・石鎚本教管長
石鎚神社権宮司・石鎚本教宗務局長
石鎚神社禰宜・石鎚本教宗務局次長
石鎚神社豊友会

武智 正人 先生
十亀 博行 先生
曾我部英司 先生
諸 先生

教区長(崇敬組合長)名一覽表

令和2年9月現在

組 合 名	組合が包括する区域	組 合 長 名	住所・郵便番号・電話番号
東 予	愛媛県の新居浜市以東 香川県・徳島県・兵庫県以東	河 端 光 則	新居浜市中村松木1丁目10番46号 〒792-0041 TEL 090-1006-0158
西条周桑	愛媛県の 西条市	代 行 菅 忠 昭	西条市洲之内甲177-1 〒793-0053 TEL 0897-55-3815
今治越智	愛媛県の 今治市・越智郡	小 林 敏 朗	今治市玉川町小鴨部甲531-6 〒794-0112 TEL 0898-55-2725
中 予	愛媛県の 松山市・東温市	武 智 由 定	松山市南斎院町1208 〒791-8032 TEL 089-971-2341
上 浮 穴	愛媛県の 上浮穴郡	坪 内 統	上浮穴郡久万高原町日野浦7030 〒791-1503 TEL 0892-56-0378
南 予	愛媛県の伊予市以西 南宇和郡まで	山 内 康 治	西予市宇和町卯之町4-410 〒797-0015 TEL 0894-62-5533
高 知	高知県全域	出 原 孝 文	高知県香南市野市町西野370-3 〒781-5232 TEL 090-7144-8024
東洋大心	岡山県と 広島県東部の一部	平 松 史 朗	倉敷市笹沖179-3 〒710-0834 TEL 086-424-2380
備 後	広島県中部より東	木 村 稔	福山市引野町3丁目33-6-1 〒721-0942 TEL 0849-41-5087
安 芸	広島県中部より西	三 吉 真 司	大竹市玖波町203 〒739-0656 TEL 0827-57-5278
山 口	山口県・島根県・鳥取県	加 藤 法 泰	下関市吉見古宿町9-7 〒759-6521 TEL 083-286-5010
福 岡	佐賀県・長崎県・熊本県 鹿児島県・福岡県全域	梶 原 倫 子	北九州市門司区大里戸ノ上4-2-22 〒800-0024 TEL 093-372-1101
大 分	大分県・宮崎県	浦 松 傳	大分県別府市竹の内6組の1 〒874-0841 TEL 0977-22-9045

※教会所属の者は教会長の承認、推薦・遥拝所所属の者は遥拝所長と教区長(崇敬組合長)の両名の承認、推薦・無所属の者は教区長の承認、推薦のある者。(特別な事情がある場合には、本社迄お問い合わせください)
尚、各教区長(崇敬組合長)は上記の通りです。(敬称略)

※不明な点は、本社までご連絡ください。

※教会・遥拝所は全国に100ヶ所以上ありますので、掲載しません。ご了承ください。

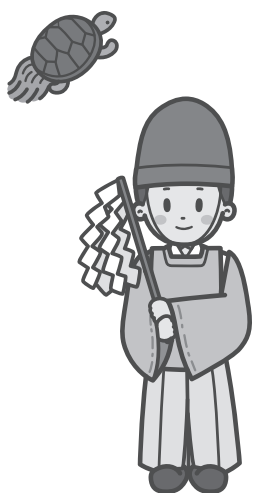
石鎚神社七五三詣

本年、七五三を迎えられるご家族ご親族の皆様、誠におめでとう御座います。

お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びです。

ご家族・ご先祖様のあたたかなお守りと、神様のお守りをいただき、健やかな成長をお祈りしましょう。

祈祷受付終了後、殿内での密集を避ける為に、ご案内に制限を設けさせていただきますことを、ご了承くださいませ。



年 齢	数え年	満年齢
七歳の女兒 おびとき 帯解のお祝い	平成26年 (2014年)	平成25年 (2013年)
五歳の男児 はかまぎ 袴着のお祝い	平成28年 (2016年)	平成27年 (2015年)
三歳の男・女 かみおき 髪置のお祝い	平成30年 (2018年)	平成29年 (2017年)

① Q 今年の七五三は何年生まれですか？



① Q 祈祷料は？

① A 一件5千円から

兄弟姉妹は左記の通りです。

1人 5千円
2人 8千円
3人 1万円



① Q 参拝日が雨の予報なのですが…

① A 車で本殿までお越しください。

お爺ちゃん・お婆ちゃん、皆様
ご一緒に本殿までどうぞ♪

① Q お詣りはいつから可能ですか？

① A 毎月1日15日は午前10時より月次祭の為、時間の制限が御座います。日時がお決まりでしたら、電話にてご確認・ご相談ください。
【0897-5514044】



おかげ話

昭和五十七年七月一日発行 (石鎚敬神婦人会たかね十四号より)

石鎚大神様に見守られて

小野田支部 木村 和江

小野田教会の石鎚大神様へお参りを始めてから二十幾年になります。松岡先生の誠心の御教えにほだされて今日まで、絶えず心磨きの行願に励んで参りましたものでございます。私は以前、他の教会に参っており御寄附につき、金銭事のもめ事、信者同志の小言の言い合い等々に飽き飽きし、一時は合掌を止めようかと思えます心をもちつつ、小野田教会の団体に加わり石鎚山のお山開きにお参りさせて戴きました。

先生の言われるには「いいですか、今大神様の大御もとに参るのでございますよ、今日まで御教えに背き大神様から嫌われるようなことを言ったり、行なったり、お互いがしておると思います。どうぞ皆さん懺悔反省し、心を清らかにして下さい。又、生かされている今日への感謝、偉大なる御教えの合掌、御先祖様へ対しての御礼を一回でも多く捧げ、行なう奉仕の心を持って大神様の大御もとに参り土下座して、感謝報恩の行願を致しましょう。」と言葉強く教え諭され、心も清々しく、身も軽く、お山をさして戴きました。帰ります車中一生懸命に張切っておりましたせいか、へとへとに疲れ座席がなく、うろうろ致しておりましたところ、松岡先生が「木村さん、こちらへいらつしやい。お席があいておりますよ。」と言われ嬉しく腰をかけました。先生はと見れば、通路に新聞を敷いて座られましたので驚き、「先生こそ沢山の団体を連れて疲れていらつしやるのにこちらのお席にお座り下さいませ。」と申しましたところ、「いいのよ、いいのよ。」と明るく笑って手を振られました。私は思いました。他の教会では先生、先生と崇め奉っておれば待遇も良く、ニコニコの先生でございましたが、この団体だけは、信者が和気あいあいと一致団

結しており、温い心遣いが潤いとなって結ばれ結ばれていることに気が付き、どんなことがあってもこの先生のもとにて、自分の合掌の道を進まなければと、深く心に感じました。

私共は鯉を取扱う商売をしております関係上、トラックにて下関から大阪まで、主人が仕入れに行きますので途中の無事祈願をお願い致しましたところ、「途中で眠くなりましたら何をおいても、トラックを留めて眠ることです。」との教えを戴き、くどくど主人に言い伝え、仕入れに行かせました。仕入れ先の大阪にて思わぬ時間を取り帰り道が夜になり、疲れたままつつ走っておりましたところ、非常に眠気がさして来、どうにもならないけれど、もう少し行ったらところで車を止めよう、もう少し行ったらところで車を止めよう、と思ううちにフウツ！と眠りに誘われ大きなショックを受け、車が止まり、ハッ！と目が覚め見ましたところ、紙一重といたるところのガードレールで車が止まり、下は断崖絶壁の所だったそうです。行き交う車に頼み警察へお願い致し、交通課の方が来られて「よくもまあこれで止ったものだ、普通なら落ちて死んでいきますよ。これは不思議だ、命を貰いましたネ」と幾度も係の人が言われましたそうです。その時、主人の胸に思い浮びましたことは、出発の時に、いやという程聞かされた注意の言葉だったそうです。アッ！大神様に救われた本当に石鎚の大神様は生きておいでる。今までは、あんまり拝まなかったけれど、こりゃ本気で御礼を申し拝まなければ神様にすまないと思い、その場で廻りの人のいらつしやることも考えず、「石鎚の大神様ありがとうございます。石鎚の大神様ありがとうございます。石鎚の大神様ありがとうございます。」と大きな声で拍手合掌致し、御礼を申し上げたそうです。

帰りましてそのことを聞き、尚更に合掌しなければと今日まで励んでおります。

NPO
法人

石鎚森の学校活動報告

※創作神話昔話「あ(明)ける」本編制作に向けて

【日時】9月22日(火・祝)

午後1時～午後6時

【場所】ミューゼ灘屋(愛媛県伊予市灘町)

【主催】ひとつき楼

【演者】阿部一成(篠笛、能管、太鼓演奏)、久寿奏恵(バレエ)、曾我部英司(語り、祝詞)

【制作スタッフ】阿部一成(脚本・構成・音楽)、阿部龍太・鳥山美春(原案)、岩本昌美・久寿浩子(舞台補助)、小関由香(ヘアメイク)、久寿奏恵(振付)、竹中加代美(制作・美粧)、塚本洋子(香り)、鳥山美春(演出・衣装)、林広(藍染め)、星加治美(面制作)、今泉志奈子(英訳)、小久保葉子(ウェブデザイン)

【制作企画】ひとつき楼

【協力】石鎚神社、NPO法人石鎚森の学校

【今回の参加者】阿部一成、久

寿奏恵、曾我部英司、鳥山美春、岩本昌美、竹中加代美、神野匡崇(本編撮影編集担当)

【事務局参加者】

曾我部英司事務局長、岩本昌美事務局スタッフ

【ホームページアドレス】

www.akeru-dawning.info

先日来お伝えさせて頂いてます、祈りを形にした舞台「あ(明)ける」の本編がいよいよ撮影に入ります。



プロモーションビデオは、大自然の中で撮影されましたが、本編は今後の舞台公演なども鑑み雰囲気のある屋内としました。その場所は、愛媛県伊予市にある国登録の有形文化財、「宮内家住宅」を改修・再生した「ミューゼ灘屋」。当日は、関係スタッフのなから、演者各氏ら、また撮影担当者が現場に集い、打合せを行いました。



今後は、11月にリハールを
終日2回行い、12月6日には、
最終リハールと午後8時より
無観客公演を実施し、国内外に
ライブ配信すべく予定が組み
ました。そしてその公演を編集

した本編ビデオも作成する予定です。

当初、内輪の小さな動きが、
今や不思議な御縁で、それぞれの
業界でのプロフェッショナル
ル、関係スタッフが揃い、無病
息災と世界平和を祈るこの事業
も大きな波になってきました。



また、冒頭にありますように、
舞台専用のホームページもアッ
プしてあります。ご覧いただきま
したら幸いです。

しかし・・・、御縁とは、偶
然でなく必然、面白いものだと
再認識する今日この頃です。

記 事務局長 曾我部 英司

十一月三日の頂上社閉門に合わせ、
本年の頂上山荘の営業も終了いたしました。
ご利用いただきありがとうございました。

予約受付開始

1月20日 朝10時

営業期間

5月1日～11月3日

(気象状況により変更する事が有ります。)

予約・問合せ



「石鎚神社頂上山荘」

☎080(1998)4591

雪解けを迎えて石鎚詣でが始まる。

五月一日 奥宮頂上社の開門祭です。

開門祭にご参列の方は、四月三十日の宿泊が
出来ます。(有料・要予約)

料 金	1泊2食 大 人 9,000 円 小学生 5,500 円 消費税込
	小学生未満 宿泊 無料 (食事：応相談 就寝時は保護者の寝具でお願いします。)
宿泊定員	50名 (お山開き大祭：6/30～7/9は30名) 6/30・7/1の両日は、女性のご宿泊はご遠慮ください。

基本的に大部屋にて、ご宿泊いただきます。

※12月1日現在の予定

【お知らせ】

石鎚社報の購読料は年間六回発行
で、五百円です。購読料未納の方
は納付をお願いします。

納付年数が不明な方、発送中止が
希望の方は本社までご連絡下さい。
先達通信号(五月に送付)は先達
会符所有者に無料送付させて頂い
ております。

新規申し込みの方は

石鎚神社 社報係 担当 高橋孝容
までお問い合わせ下さい。

石 鎚 社 報

〒七九三―八五五五

(発行所) 西条市西田甲七九七

石鎚神社・石鎚本教

【連絡先】電話(〇八九七)

五五―四〇四四 本社

五五―七二四二 FAX

五五―四一六八 会館

五五―七二八一 FAX

五九―〇一〇六 成就

五九―〇四〇八 FAX

五三―〇〇〇八 土小屋

【振替】〇二六八―〇一八三六〇

【発行代表者】武智正人

【編集】大岡忠徳

【印刷所】プリ・キユウ・プレス

【購読料】送料共 年五〇〇円

石鎚神社

で

検索